

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会

Kanagawa Philharmonic Orchestra Subscription Concerts



| 第268回 |

金 聖響 (指揮) 菊池洋子 (ピアノ) 大岩千穂 (ソプラノ)

Seikyo Kim

Yoko Kikuchi

Chiho Oiwa

2011年1月22日 [土] 14:00開演(13:20開場)

モーツアルト／ピアノ協奏曲第27番
変ロ長調 K.595

Wolfgang Amadeus Mozart / Concerto for Piano and Orchestra No.27 in B-flat major K.595

マーラー／交響曲第4番 ト長調

Gustav Mahler / Symphony No.4 in G major

チケット発売日
2010年
9月22日[水]



横浜みなとみらいホール 大ホール

Yokohama Minato Mirai Hall, Main Hall



| 第269回 |

金 聖響 (指揮) 南 紫音 (ヴァイオリン)

Seikyo Kim

Shion Minami

2011年2月19日 [土] 14:00開演(13:20開場)

モーツアルト／ヴァイオリン協奏曲第4番
二長調 K.218

Wolfgang Amadeus Mozart / Concerto for Violin and Orchestra No.4 in D major K.218

マーラー／交響曲第5番 嬰ハ短調

Gustav Mahler / Symphony No.5 in C-sharp minor

チケット発売日
2010年
10月19日[火]

◎チケット(各公演) 全席指定 S ¥6,000/A ¥4,500/B ¥3,000/学生(B) ¥1,000(税込み) *70歳以上の方は、各席種20%OFFでお求めになれます。

Ticket: All Seats Reserved S¥6,000 / A¥4,500 / B¥3,000 / Student Tickets ¥1,000 [Tax-included]

横浜みなとみらいホールチケットセンター…045-682-2000

チケットかがわ(県民ホールチケットセンター)…045-662-8866

*未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

*やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。

チケットぴあ[Pコード:338-718(1/22) 338-720(2/19)] 0570-02-9999

ローソンチケット[Lコード:32023(1/22) 32024(2/19)]

0570-084-003(自動音声24時間) 0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)

<http://l-tike.com>(PC・モバイル共通) 全国ローソン店頭 Loppi

主催=財団法人 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 共催=神奈川県／横浜市／川崎市 協力=横浜みなとみらいホール

助成=平成22年度文化芸術振興費補助金(芸術創造活動特別推進事業) 協賛=東京ガス株式会社横浜支店(2月公演)

お問い合わせ:神奈川フィル・チケットサービス Tel.045-226-5107(平日10:00~18:00) <http://www.kanaphil.com>



神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 | 第268回 第269回

text by 音楽ジャーナリスト 堀江昭朗

第268回定期演奏会

新しい年を迎えて初めての定期演奏会に、ウィンナ・ワルツや「新世界」といった定番のプログラムをもってこないところが、こだわりの指揮者・聖響らしい。モーツアルトの最後のピアノ協奏曲第27番は、名曲中の名曲として知られる最後の交響曲第41番よりも、さらに後に書かれた傑作。共演のピアノは、2002年にモーツアルト国際コンクールで日本人として初めての優勝を飾った菊池洋子。磨き上げられた美しい音色と、ストレートな表現の中にさまざまなニュアンスを感じさせる演奏で、モーツアルトの真髄を聴かせてくれるだろう。聖響も歴史的な演奏スタイルを取り込みながらも、モダンなオーケストラ・サウンドを作り上げるに違いない。もう1曲のマーラーの交響曲第4番は「大いなる喜びへの讃歌」とも呼ばれる、新年にぴったりの作品。複雑に書かれたオーケストレーションだが、神奈川フィルの精鋭たちの細やかな表現を期待したい。第4楽章でソプラノが歌う讃歌は、大岩千穂が担当。オペラでも圧倒的な歌唱と深い音樂性を披露する彼女が、天上の世界を見てくれるはず。

第269回定期演奏会

聖響のマーラー・シリーズが好評だが、熱く明解な演奏だけでなく、プログラミングの妙もその理由のひとつだ。今回のモーツアルトのヴァイオリン協奏曲第4番は「軍隊」というニックネームが付けられているが冒頭のメロディが軍隊ラッパ風に書かれている一方、マーラーの交響曲第5番の冒頭もトランペットによる行進曲(葬送行進曲)となっている。それだけでも時代を超えた作品が響き合うのだ。モーツアルトでのゲストは、2005年にロン=ティボー国際音樂コンクールで第2位に輝いた南紫音(しおん)。すでに人気アーティストのひとりになりつつある彼女は、伸びやかで情熱的な演奏が魅力。神奈川フィルの心地よいバックアップに乗って、その実力を存分に發揮してくれることだろう。マーラーの交響曲の中でも人気の高い第5番だが、オーケストラに集中力の持続を要求するヘヴィな作品だ。聖響は、もちろんそのへんを考慮しながら自在な緩急を付けて、上手にドライヴしてみせてくれるに違いない。メンバーたちの意欲もますます高まりそうだ。



金 聖響(指揮) *Seikyo Kim, Conductor*

1970年大阪府生まれ。14歳で渡米、ボストン大学哲学科を経て、ニューイングランド音楽院大学院指揮科修士課程修了。タンブルウッド音楽祭に奨学生として参加し、小澤征爾氏に師事。ウィーン国立音楽大学指揮科で湯浅勇治、レオポルド・ハーガーの各氏に師事。1998年「ニコライ・マルコ国際指揮者コンクール」で優勝。その後「パシフィック・ミュージック・フェスティヴァル(PMF)」等の音楽祭で実績を重ね、デンマーク国立放送交響楽団、パリのラムルー管弦楽団、ソウル・フィルハーモニー管弦楽団、フランダース交響楽団などへの客演で好評を博した。また国内ではNHK交響楽団をはじめ、大阪センチュリー交響楽団など全国の主要オーケストラに客演を重ねている。2009年4月から神奈川フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者に就任し、同年12月よりオーケストラ・アンサンブル金沢のアーティスティック・パートナーに就任した。2010/2011年シーズンからベルギー・フランダース交響楽団の首席指揮者に就任する。講談社現代新書より2007年11月に発売された、作家・玉木正之氏との共著「ベートーヴェンの交響曲」に続き、2009年5月には「ロマン派の交響曲～未完成から悲愴まで」が発売された。

金聖響公式サイト <http://www.seikyokim.com/>

菊池洋子(ピアノ) *Yoko Kikuchi, Piano*

桐朋学園女子高等学校音楽科を経てイタリアのイモラ音楽院に留学。2002年、ザルツブルクでの第8回モーツアルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝し、一躍注目を浴びる。2003年には夏のザルツブルク音楽祭／モーツアルト・マチネに出演し、大成功をおさめた。以来、国内外のオーケストラとの共演や、リサイタル、室内楽の分野にも積極的に取り組み、2008年にアンサンブル・ヴィーン=ベルリンのメンバーらとの共演で絶賛を博すなど、着実に活躍の場を広げている。2009年1月から3月にかけて、東京の紀尾井ホールにて、フォルテピアノとモダンピアノによるモーツアルト・ソナタ全曲リサイタル・シリーズを行い、好評を博した。2006年のモーツアルト・イヤーの華々しい活躍が評価され、2007年、第17回出光音楽賞受賞。CDはモーツアルト・アルバムを3枚と、アフラートゥス・クインテットとの室内楽アルバムをリリースしている。

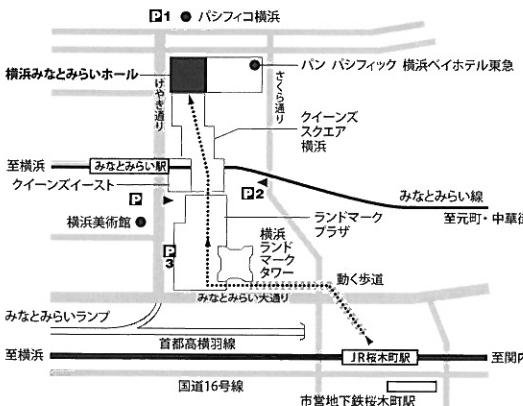
オフィシャルホームページ <http://www.yokokikuchipf.com/>

大岩千穂(ソプラノ) *Chiho Oiwa, Soprano*

ヴィオッティ音楽院オペラ科マスター・コース首席卒業。イタリア、フラヴィアーノ・ラボー国際声楽コンクール第1位。25歳で『椿姫』のヴィオレッタ役でイタリア・デビュー後、オーストリア、サンタ・マルガレテン・オペラ・フェスティヴァル『カルメン』ミカエラ、ハンガリー国立歌劇場『ラ・ボエム』ミミ、アスコリ・ピツエーノ歌劇場、及びヴェニスのフェニーチェ歌劇場『蝶々夫人』主演など絶賛を浴びた。国内に於いても、東京二期会オペラ劇場、新国立劇場、兵庫県立芸術文化センターなどで数々のオペラに出演。特に、びわ湖ホール『サロメ』表題役では深い音樂性と圧倒的な歌唱で高い評価を得ている。CD『恋のアランフェス』リリース中。二期会会員。

南 紫音(ヴァイオリン) *Shion Minami, Violin*

1989年北九州市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。これまでに篠崎永育、篠崎美樹、西和田ゆうの各氏に師事。現在、原田幸一郎氏に師事。桐朋学園大学在学中。2004年イタリア・ナボリで行われた第13回アルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールで15歳にして優勝。2005年イタリア・デビューを果たす。同年10月、ロン=ティボー国際音樂コンクール第2位を受賞すると共に、リサイタルでも最も優秀な演奏をした者に贈られる「サセム賞」も受賞した。これまでに国内においても主要オーケストラはもとより、フランス国立管、リール管、モンテカルロ歌劇場管、ビルバオ響などとも共演を果たしている。2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオークラ賞受賞。最新CDは、2010年3月にリリースした「Blooom」(ユニバーサ・ミュージック)。



[会場]

横浜みなとみらいホール YOKOHAMA MINATO MIRAI HALL

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020 <http://www.yaf.or.jp/mmh/>

[交通]

- みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、徒歩3分。「クイーンズスクエア横浜連絡口方面」改札(地下3階)より左方向。クイーンズスクエア横浜内の吹抜けエスカレーター(赤)を1階まであがり左手方向、クイーンズモール左奥。
- 桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線・横浜市営地下鉄線)下車、徒歩12分。みなとみらい方面の「動く歩道」から、ランドマークプラザ経由(3階から1階へ)でクイーンズスクエア横浜、クイーンズモール左奥。

[駐車場]

- P1 みなとみらい公共駐車場(パシフィコ横浜) = 1200台 / 24hrs. / 30分 260円

*ご来場のお客さまのために、みなとみらい公共駐車場(パシフィコ横浜地下)の割引券をご用意しております。

- P2 クイーンズバーキング(クイーンズスクエア地下) = 1700台 / 7:00-24:00 / 30分 260円

- P3 ランドマーク駐車場(ランドマークタワー地下) = 1400台 / 24hrs. / 30分 260円

*ホール周辺は週末・祝日には非常に混雑いたします。公共交通機関でのご来場をお勧め致します。

VOC
FREE



このおもちは
譲渡対応紙
を使用しています。